

地域

置賜

団体名

豪士山の会

活動地

高畠町上和田地区奥羽山脈系（通称：上和田奥山）

団体紹介

高畠町上和田地区奥羽山系奥山に、豪士峠・中の沢峠の古道、そして高畠町最高峰駒ヶ岳や豪士山が連なっており、広範囲にブナ二次林群生の「ブナの森」を形成している。その自然を守るために27年前に「豪士山の会」を立上げ、豪士山、駒ヶ岳に郡生している「ブナ林」の保全活動を目的とした団体です。ブナの森観察道4ルートを切り拓き、維持管理活動を40数名の会員で実施をしています。また、その自然環境を継続するように地元小学生、一般町県民対象に「自然体験学習」を開催しています。

活動内容

- ①ブナ林観察道の安全確保（倒木処理、下刈り、補修、指導標・看板設置を3回/年）
- ②小学生のわんぱく登山、民衆登山の主催（自然とのふれあい活動 各1回/年）
- ③自然環境保全を目的に歴史的古道の調査・復元（自然環境体験の継承）

①チェーンソー作業講習会（4月28日）



②林道・登山道倒木処理作業（5月4日）



③第一回登山道刈払い作業（6月29日）



④第二回登山道刈払い作業（9月23日）



⑤わんぱく登山（9月28日）



⑥民衆登山（10月13日）



活動を行っての感想

豪士山の会を立ち上げて28年間活動は停滞なく継続致しました。これも和田地区奥山自然環境の魅力と感動の結果とっております。またブナ林の連なる4ルートの周回登山道を切り拓いた結果、山形県百名山の選定を受けて県内の皆様に知り渡ってきました。小学生及び一般民衆をブナの森へ導き、「山形県みどり豊かな森林環境づくり推進事業」の交付金活動としての自然環境を守る活動に改めて皆様のご理解を深めていただきたいと思います。